

高齢家族介護者における健康状態および生活状況の検討：個別インタビュー調査に関する研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。
本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2024年11月27日～2025年3月31日
研究課題	高齢家族介護者における健康状態および生活状況の検討：個別インタビュー調査
研究の概要	<p>①目的及び意義</p> <p>生活の中で介護が必要となる者(要介護者)の生活の質や生活機能を維持するには、家族介護者の支援が不可欠である。しかし、要介護者の支援の必要度が高まるほど、家族介護者の身体的・精神的・経済的負担は増大し、介護者の社会生活は制限され、介護によるストレスが蓄積される。このような状況が慢性化することによって、介護者の健康問題を引き起こすため、家族介護者に対するケアの提供が強く求められている。</p> <p>介護者への効果的な支援を提供するには、介護者の生活状況、支援ニーズを詳細に把握することが必要である。先行研究では、日常的な介護の提供による社会心理的要因への影響について報告されている。</p> <p>また、長期的に介護に従事する者はそうでない者と比較して主観的生活満足度の減少が顕著であるとの報告もあり、賃金収入の減少、余暇、睡眠時間の減少が影響する可能性が示唆されている。</p> <p>しかし、これらの多くは質問紙調査による主観的評価に基づいており、集団全体の傾向を明らかにできるものの、詳細な情報(要因間の関係性や健康アウトカムに影響を与える機序など)については明らかにすることはできないため、個人の経験についての詳細な質的情報を取得できるインタビュー調査の実施が求められている。</p> <p>そこで本研究では、高齢介護者の健康問題ならびに支援ニーズを明らかにするため、現役介護者および介護経験者へのインタビュー調査を実施し、高齢家族介護者における健康状態および生活状況について調査することを目的とする。</p> <p>②方法</p> <p>対象者に60分程度の個別インタビューを各人1回行う。都留市いきいきプラザ内もしくは家族介護者を支援する会の会場で実施予定である。</p> <p>調査はインタビュー・ガイドに沿って、半構造的に実施予定である。主なインタビュー内容は、介護状況について・介護者の身体的・心理的・社会的負担・介護中の支援について等である。</p> <p>調査協力者の了承を得た上で録音し、逐語録を作成する。対象者から語られる内容について、内容分析の手法を用いて、テキストデータの中で使われる言葉のパターンと傾向を調べ、発言や対話のまとまりを抽出し、重要アイテムやコードを抽出する。研究班員3名がそれぞれ抽出作業を実施し、それぞれの内容をチェックしあい、キーワードとなる用語を抽出する。</p> <p>以上を用いて、高齢者で家族を介護している人の社会参加の程度と、介護負担および適した支援の関係性を検討する。</p> <p>③対象</p> <p>山梨県都留市の保健事業として実施されている身体測定会(75歳以上の高齢者を対象とした、生活調査、身体・認知機能検査、身体活動測定)に参加している高齢者のうち、介護をしているもしくは過去に介護をしていた高齢者、家族介護者を支援する会(介</p>

	<p>護者を対象とした健康教室や介護体験での困りごとや経験を他の参加者と共有する場)の参加者のうち、本調査への参加に同意する者を本研究の対象者とする。</p> <p>以下の適格基準を満たす対象者約5名を対象とする。</p> <p>(適格基準)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 65歳以上の高齢者 2. 主たる介護者としての介護経験がある者 3. 本研究内容に同意した者
<p>研究組織</p>	<p>研究代表者 大塚文恵 所属：ヘルスイノベーション研究科 職位：修士1年 役割：研究実施の統括、研究成果の発表</p> <p>共同研究者（指導教員）（内部） 根本裕太 所属：ヘルスイノベーション研究科 職位：講師 役割：研究指導、研究計画の立案・実施・研究成果の発表指導</p> <p>共同研究者（外部） 田中元基 所属：淑徳大学大学院 人文学部 人間科学科 職位：助教 役割：研究計画の立案・監修</p>
<p>個人情報 の取扱い</p>	<p>* 研究計画書の「8. 個人情報等の取扱い」から転記、公開文書用に割愛・要約</p> <p>本研究では、インタビュー日時の調整で対象者とやり取りをするために対象者の氏名、住所を取得する。調査IDを用いて管理し、IDと対象者氏名の対応表をインタビュー調査開始に申請者（大塚文恵）が作成する。</p> <p>対象者IDと氏名の対応表は、ネットワークから切り離された、外付けHDDに保管し、神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科の研究室の鍵付きキャビネットに厳重に保管・管理する。申請者は、研究の実施に際して個人情報が適切に取扱われるように留意する。</p> <p>なお、個人情報および本研究により得られた情報は本研究の目的以外では使用しない、本研究で得られる試料・情報を利用閲覧可能な者は以下の通りである。外部研究者はデータ保管場所でのみデータを閲覧可能とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大塚文恵（ヘルスイノベーション研究科） ● 根本裕太（ヘルスイノベーション研究科） ● 田中元基（淑徳大学 人文学部 人間科学科）
<p>その他</p>	

対象となる方で、研究の内容や、ご自身の検査結果などの研究への使用に関して、より詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究代表者： 所属 ヘルスイノベーション研究科 職：修士1年 氏名：大塚文恵

指導教員： 所属 ヘルスイノベーション研究科 職 講師 氏名 根本裕太